



令和3年 12月 16日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
統計課	人口労働係	松森 智恵	内線 2087
			直通 058-272-8184
			FAX 058-271-5720

## 令和2年国勢調査による岐阜県の人口

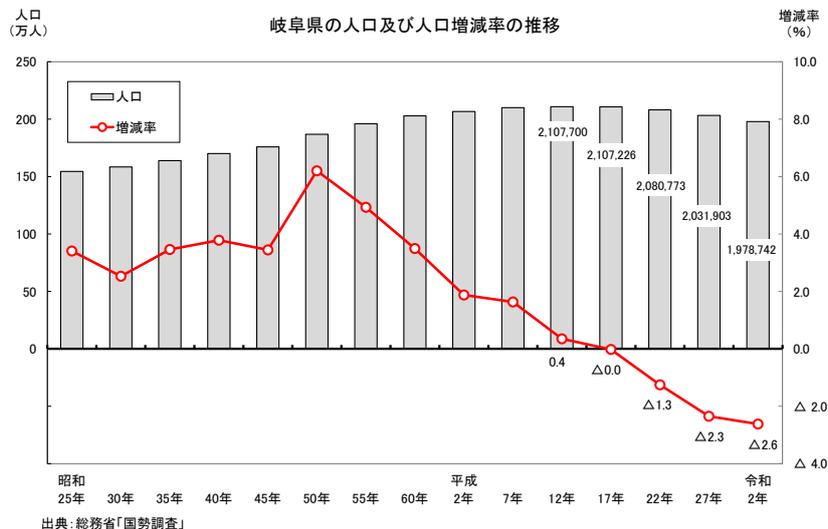
### ～人口等基本集計結果の概要～

総務省統計局から公表された令和2年国勢調査の人口等基本集計結果（人口・世帯数の確定値）について、岐阜県分の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

### 1 人口の状況

岐阜県の人口は、197万8742人(令和2年10月1日現在)。  
 前回(平成27年)以降の5年間で、5万3161人(2.6%)の減少。

- ◆岐阜県の人口は197万8742人と、前回（平成27年）以降の5年間で5万3161人の減少。  
 前回の平成27年調査（H22に比べ48,870人、2.3%の減少）よりも減少幅は拡大。  
 県の人口は多いほうから全国17位と順位は変わらず。
- ◆男性が96万436人、女性が101万8306人。女性が男性より5万7870人多い。  
 男性：960,436人 女性：1,018,306人（女性が人口総数に占める割合は51.5%）  
 人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.3で、H27（93.9）に比べ0.4ポイント上昇。



#### 岐阜県の人口の推移

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	平成22～27年の増減		平成27～令和2年の増減	
				増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
人口	2,080,773	2,031,903	1,978,742	△ 48,870	△ 2.3	△ 53,161	△ 2.6

## 2 日本人・外国人別にみた人口

- ◆日本人は192万4681人となり、平成27年と比べ7万910人(3.6%)の減少。
- ◆外国人は5万4061人となり、平成27年と比べ1万7749人(48.9%)の増加。

岐阜県の日本人・外国人人口の推移

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	平成22～27年の増減		平成27～令和2年の増減	
				増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
日本人	2,037,175	1,995,591	1,924,681	△ 47,195	△ 2.3	△ 70,910	△ 3.6
外国人	36,879	36,312	54,061	△ 1,497	△ 4.1	17,749	48.9

注) 平成27年及び令和2年の人口は不詳補完値による。

なお、令和2年の増減数及び増減率は不詳補完値により、平成27年以前の増減数及び増減率は原数値により算出している。

## 3 年齢別にみた人口

65歳以上人口の割合は30.4%に上昇し、過去最高となった。

0～14歳人口の割合は12.3%に低下し、過去最低となった。

- ◆65歳以上人口は60万2366人。人口に占める割合は30.4%に上昇。

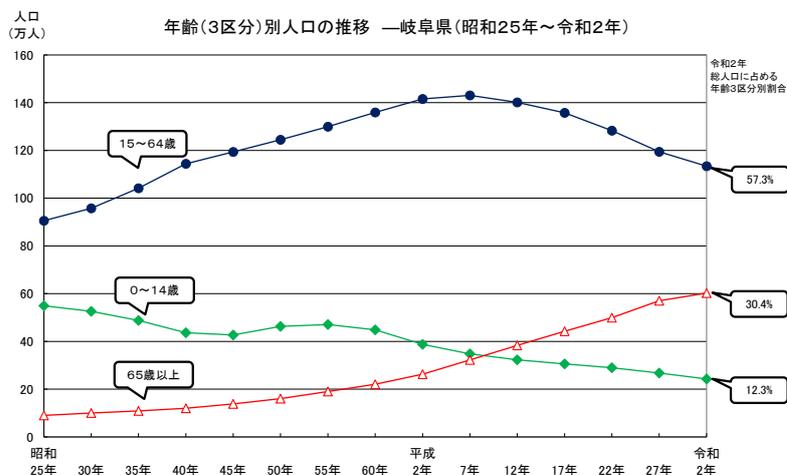
65歳以上人口は、H27から3万2290人(5.7%)増加し、人口に占める割合は30.4%と、H27(28.1%)から2.4ポイント上昇し、過去最高となった。なお、県の65歳以上人口の割合は高い方から全国27位。

- ◆0～14歳人口は24万2504人。人口に占める割合は12.3%に低下。

0～14歳人口は、H27から2万5121人(9.4%)減少し、人口に占める割合は12.3%と、H27(13.2%)から0.9ポイント低下し、過去最低となった。県の0～14歳人口の割合は高い方から全国14位。

- ◆15～64歳人口は113万3872人。人口に占める割合は57.3%に低下。

15～64歳の人口はH27から6万330人(5.1%)減少した。人口に占める割合は57.3%と、H27(58.8%)から1.5ポイント低下した。県の15～64歳人口の割合は高い方から全国22位。



注) 平成27年及び令和2年の人口は不詳補完値による。

出典：総務省「国勢調査」

年齢（3区分）別人口の推移

		平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	平成22～27年の増減		平成27～令和2年の増減		
					増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
人口 (人)	総数	2,080,773	2,031,903	1,978,742	△ 48,870	△ 2.3	△ 53,161	△ 2.6	
	0～14歳	289,748	267,625	242,504	△ 22,123	△ 7.6	△ 25,121	△ 9.4	
	15～64歳	1,282,800	1,194,202	1,133,872	△ 88,598	△ 6.9	△ 60,330	△ 5.1	
	65歳以上	499,399	570,076	602,366	70,677	14.2	32,290	5.7	
割合 (%)	県	総数	100.0	100.0	100.0	-	/	-	/
		0～14歳	14.0	13.2	12.3	△ 0.8	/	△ 0.9	/
		15～64歳	61.9	58.8	57.3	△ 3.1	/	△ 1.5	/
		65歳以上	24.1	28.1	30.4	4.0	/	2.4	/
	全国	総数	100.0	100.0	100.0	-	/	-	/
		0～14歳	13.2	12.6	11.9	△ 0.6	/	△ 0.6	/
		15～64歳	63.8	60.9	59.5	△ 2.9	/	△ 1.3	/
		65歳以上	23.0	26.6	28.6	3.6	/	2.0	/

※ 平成22年の人口総数には年齢「不詳」を含むため、年齢3区分別人口の計と人口総数は一致しない。  
平成27年及び令和2年の実数は「不詳補完値」による。  
なお、平成27年及び令和2年の割合は「不詳補完値」により、平成22年の割合は分母から「不詳」を除いて算出している。

#### 4 市町村別に見た人口

42市町村のうち、人口が増加したのは5市町、減少は37市町村。  
人口が減少した市町村が約9割を占める。

◆人口が増加した5市町、減少した37市町村の内訳は以下のとおり。

なお、人口が増加した市町村の数は平成27年の6市町から5市町に減少、人口が減少した市町村の数は平成27年の36市町村から37市町村に増加した。

人口が増加 5市町	瑞穂市、美濃加茂市、可児市、岐南町、富加町 (増加数の多い順)
人口が減少 37市町村	高山市、岐阜市、関市、多治見市、恵那市、下呂市、郡上市、土岐市、海津市、中津川市、飛騨市、養老町、揖斐川町、山県市、羽島市、大垣市、瑞浪市、美濃市、大野町、垂井町、本巣市、池田町、白川町、八百津町、関ヶ原町、神戸町、御嵩町、笠松町、七宗町、安八町、川辺町、輪之内町、東白川村、各務原市、坂祝町、白川村、北方町 (減少数の多い順)

◆人口の増減数、増減率の大きい市町村は以下のとおり。

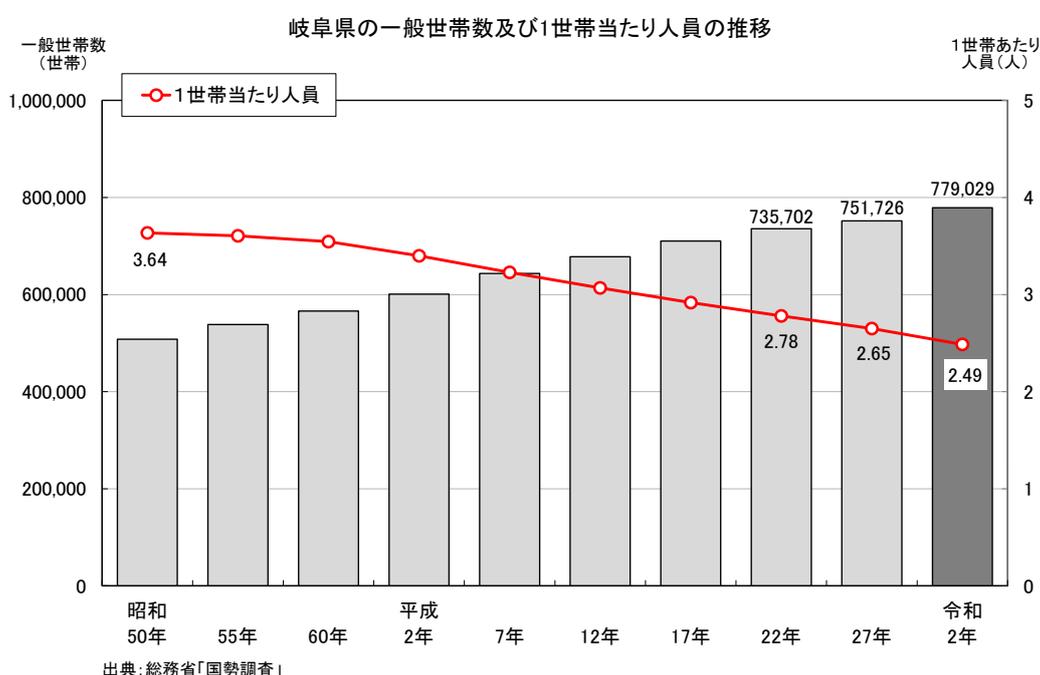
順位	人口増加数		人口増加率		人口減少数		人口減少率	
	市町村名	人数 (人)	市町村名	率 (%)	市町村名	人数 (人)	市町村名	率 (%)
1	瑞穂市	2,034	岐南町	5.1	高山市	△4,763	七宗町	△12.2
2	美濃加茂市	1,305	瑞穂市	3.7	岐阜市	△4,178	白川町	△11.7
3	可児市	1,273	美濃加茂市	2.4	関市	△3,870	関ヶ原町	△10.9

## 5 一般世帯の状況

一般世帯数は 77 万 9029 世帯に増加し、過去最高となった。  
1 世帯あたり人員は 2.49 人とさらに減少し、過去最低となった。

- ◆一般世帯数は 77 万 9029 世帯となり、平成 27 年と比べ 2 万 7303 世帯（3.6%）増加し、過去最高となった。なお、県の一般世帯数は多いほうから全国 20 位。
- ◆1 世帯あたり人員は 2.49 人と減少し、過去最低となった。なお、県の 1 世帯あたり人員は多いほうから全国 5 位。

※一般世帯とは、「総世帯」から「施設等の世帯（社会福祉施設、学生寮等に住む世帯）」を差し引いたものである。



岐阜県の一般世帯数の推移

	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	平成22～27年の増減		平成27～令和2年の増減	
				増減数 (世帯)	増減率 (%)	増減数 (世帯)	増減率 (%)
一般世帯	735,702	751,726	779,029	16,024	2.2	27,303	3.6

## 6 家族類型でみた世帯の状況

単独世帯（一人暮らし世帯）は 22 万 8715 世帯に増加し、一般世帯に占める割合は 29.5% に上昇した。また、65 歳以上の単独世帯（一人暮らし世帯）は 8 万 5160 世帯に増加し、一般世帯に占める割合は 11.0% に上昇した。

◆単独世帯数は22万8715世帯。H27に比べ3万4743世帯（17.9%）増加し、過去最高。

本県の単独世帯が一般世帯に占める割合は、29.5%（H27:25.9%）に上昇したものの、全国の割合が38.1%であり、本県の割合は低い方から全国3位となった（全国1位は山形県、2位は奈良県）。また、3世代同居世帯の割合は8.3%と全国の4.2%を上回り、高い方から全国12位となった。

◆65歳以上の高齢者の単独世帯は8万5160世帯。H27に比べ1万2040世帯（16.5%）の増加となり、過去最高に。一般世帯に占める割合も11.0%（H27:9.7%）に上昇。

本県の65歳以上の単独世帯が一般世帯に占める割合は11.0%（H27:9.7%）と上昇したものの、低い方から全国11位となった。65歳以上人口に占める一人暮らし世帯の割合は、男性が9人に1人（10.8%）、女性は6人に1人（17.1%）となった。

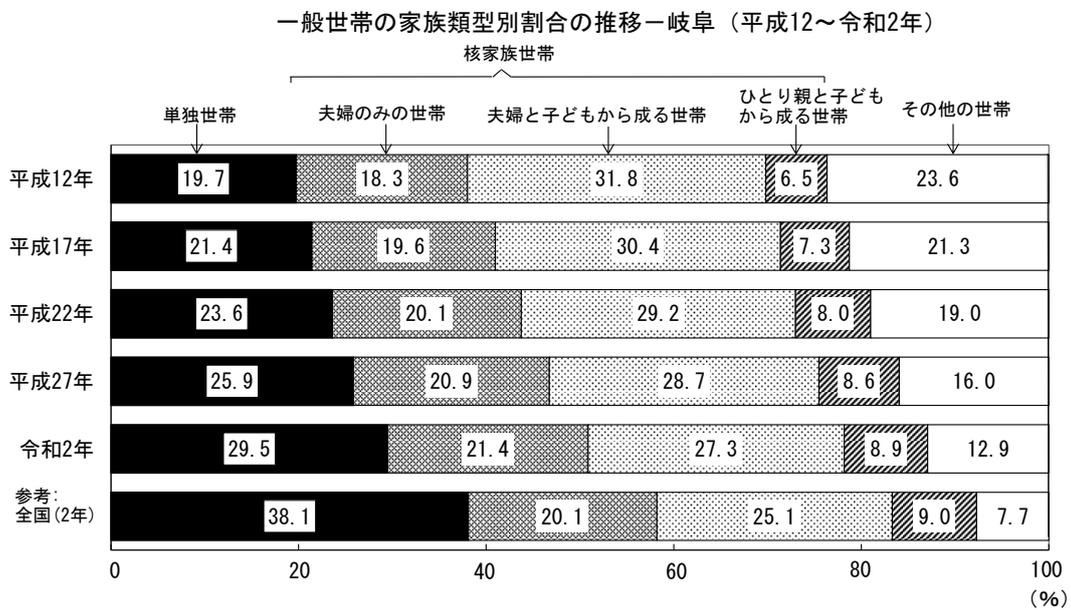
全国では、65歳以上の単独世帯は671万6806世帯と13.3%の増加となり、一般世帯に占める割合は12.1%（H27:11.1%）に上昇した。65歳以上人口に占める一人暮らし世帯の割合は、男性が7人に1人（15.0%）、女性は5人に1人（22.1%）となった。

◆核家族世帯は44万6358世帯。H27に比べ9705世帯（2.2%）増加。

核家族世帯のうち、夫婦のみの世帯は16万5701世帯と8963世帯（5.7%）増加した。夫婦と子どもから成る世帯は21万1754世帯と3876世帯（1.8%）減少した。ひとり親と子どもから成る世帯は6万8903世帯と4618世帯（7.2%）増加した。

※核家族世帯＝夫婦のみの世帯、夫婦と子どもから成る世帯、ひとり親と子どもから成る世帯のこと

高齢夫婦世帯（夫65歳以上、妻60歳以上）は10万7033世帯と9133世帯（9.3%）増加した。



出典：総務省「国勢調査」

※総数に占める割合は、一般世帯総数から世帯の家族類型「不詳」を除いた世帯数を用いて算出している。

## 7 市町村別にみた一般世帯の状況

42市町村のうち、一般世帯数が増加したのは31市町村、減少は11市町村。  
県と同様に一般世帯数が増加した市町村が約7割を占める。

◆一般世帯数が増加した31市町村、減少した11市町村の内訳は以下のとおり。

世帯数が増加 31市町村	岐阜市、各務原市、可児市、大垣市、瑞穂市、美濃加茂市、中津川市、多治見市、岐南町、羽島市、関市、瑞浪市、池田町、笠松町、本巣市、土岐市、安八町、輪之内町、北方町、御嵩町、神戸町、垂井町、大野町、川辺町、富加町、坂祝町、海津市、高山市、白川村、養老町、恵那市 (増加数の多い順)
世帯数が減少 11市町村	下呂市、飛騨市、揖斐川町、白川町、山県市、関ヶ原町、郡上市、七宗町、美濃市、東白川村、八百津町 (減少数の多い順)

◆一般世帯数の増減数、増減率の大きい市町村は以下のとおり。

順位	世帯増加数		世帯増加率		世帯減少数		世帯減少率	
	市町村名	世帯	市町村名	%	市町村名	世帯	市町村名	%
1	岐阜市	7,859	岐南町	10.7	下呂市	△442	七宗町	△5.0
2	各務原市	3,641	輪之内町	9.2	飛騨市	△315	東白川村	△4.4
3	可児市	2,811	可児市	7.6	揖斐川町	△205	白川町	△4.4

## 8 配偶関係の状況

若い世代の未婚率は、引き続き上昇。

35～39歳では男性35.1%(+1.1ポイント)と3人に1人が未婚。女性20.3%(−0.1ポイント)と5人に1人が未婚。

◆若い世代の未婚率は引き続き上昇

25～29歳では男性74.3%(+1.6ポイント)、女性61.2%(+2.3ポイント)に上昇。

30～34歳では男性49.1%(+2.8ポイント)、女性32.4%(+1.7ポイント)に上昇。

35～39歳では男性35.1%(+1.1ポイント)に上昇、女性20.3%(−0.1ポイント)。

◆50歳時未婚率も上昇

50歳時未婚率は男性24.8%(H27:20.6%)、女性13.2%(H27:10.3%)と上昇。

全国は男性28.3%、女性17.9%であり、本県は全国より低い。

年齢別未婚率の推移

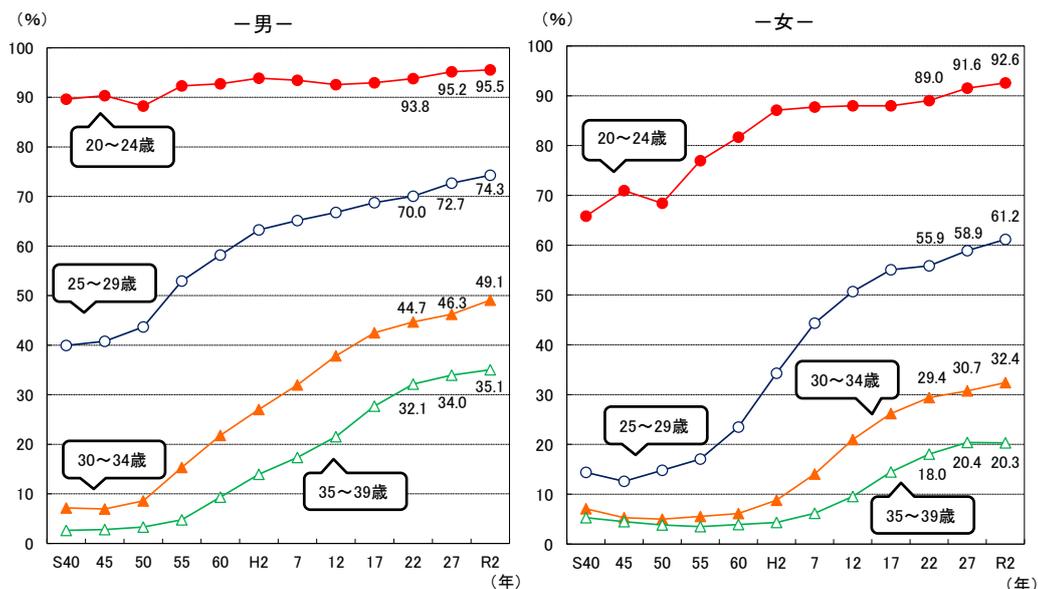
(%)

	年齢 (歳)	男			女		
		平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)
県	20～24歳	93.8	95.2	95.5	89.0	91.6	92.6
	25～29歳	70.0	72.7	74.3	55.9	58.9	61.2
	30～34歳	44.7	46.3	49.1	29.4	30.7	32.4
	35～39歳	32.1	34.0	35.1	18.0	20.4	20.3
全国	20～24歳	94.0	95.3	95.7	89.6	91.8	93.0
	25～29歳	71.8	74.6	76.4	60.3	63.2	65.8
	30～34歳	47.3	49.8	51.8	34.5	36.6	38.5
	35～39歳	35.6	37.3	38.5	23.1	25.5	26.2

※未婚率は配偶関係不詳の人口を除いて算出している。

注) 平成27年及び令和2年は不詳補完値による。

年齢別未婚率の推移(岐阜県)



出典：総務省「国勢調査」  
 ※未婚率は配偶関係不詳の人口を除いて算出。ただし、平成27年及び令和2年は不詳補完値による。

## 9 住居の状況

- ◆住宅に住む一般世帯に占める持ち家の割合は 73.2% (H27:74.1%)  
 高い方から全国7位。

住宅に住む一般世帯数：767,152世帯 (H27:738,037世帯)  
 うち持ち家に住む世帯数：561,887世帯 (H27:547,207世帯)

## 10 まとめ

岐阜県の総人口は、平成27年調査よりも5万3161人減少し、197万8742人となった。なお、減少数は土岐市の人口(55,348人)と同規模である。

人口構成をみると、65歳以上人口が60万2366人と5.7%増加する一方、0~14歳人口が24万2504人と9.4%の減少、15~64歳のいわゆる「現役世代」が113万3872人と5.1%の減少となっている。

市町村別にみると、岐南町(5.1%増)や瑞穂市(3.7%増)のように増加した市町がある一方、七宗町(12.2%減)や、白川町(11.7%減)のように減少した市町村がある。

世帯の状況をみると、単独世帯が22万8715世帯(17.9%増)、特に65歳以上の単独世帯数が8万5160世帯(16.5%増)と増加していることから、1世帯当たり人員数は2.65人から2.49人に減少した。ただし、他の都道府県との比較では、1世帯当たり人員数は全国平均(2.21人)を上回り、多い方から全国5位、単独世帯の割合も29.5%と山形県、奈良県に次いで低い方から全国3位、3世代同居世帯の割合も8.3%で全国12位と高いことから伺われるように、比較的、家族の人数が多い県となっている。

## ◀ 国勢調査の今後の主な公表予定 ▶

- 令和4年2月 移動人口の男女・年齢等集計
  - ・市区町村別の人口の転出入状況など
- 令和4年5月 就業状態等基本集計
  - ・労働力人口、産業・職業別の就業者数など
- 令和4年7月 従業地・通学地による人口・就業状態等集計
  - ・就業者、通学者の通勤・通学先市区町村など

## 参考表

- 表－1 岐阜県の総人口及び総世帯数の推移
- 表－2 岐阜県の年齢(3区分)別人口の推移
- 表－3 岐阜県の一般世帯数及び1世帯当たり人員の推移
- 表－4 岐阜県の家族類型別一般世帯数の推移(平成17年～令和2年)
- 表－5 配偶関係、年齢(5歳階級)、男女別15歳以上人口
- 表－6 市町村別総人口・総世帯数
- 表－7 市町村別の日本人・外国人の人口と割合
- 表－8 市町村別の年齢(3区分)別人口及び割合
- 表－9 市町村別一般世帯数及び1世帯当たり人員
- 表－10 市町村別の家族類型別一般世帯数及び割合
- 表－11 市町村別人口の推移(平成2年～令和2年)
- 表－12 人口・人口増減数の都道府県一覧
- 表－13 年齢3区分別人口割合の都道府県一覧
- 表－14 一般世帯数の都道府県一覧

※国勢調査人口等基本集計の統計表は、総務省統計局ホームページで公表されています。

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/kekka.html>